



セキネ本社社屋

- 本社所在地：埼玉県深谷市田所町
- 事業概要：畜舎建設及び畜産器具機材製造、販売
- 常時使用する従業員：69名  
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：34.4億円  
(2025年12月期)
- 法人番号：9030001086399
- Web：https://www.sekine-net.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
篠崎 壮登

### 日本の未来と食を守る／養豚の常識を超え、世界に「命」の革命を

(株)セキネは1940年に創業し、これまで80年以上に亘り養豚農家と共に歩んで来ました。これまで培った技術と知見を活かし、国内の養豚農家を支え、如いては日本の食を守ります。加えて、海外に進出し人口増によるタンパク質不足の解消にも貢献していく所存です。  
2025年には異種移植事業にも参画。これからは、これまで培ってきた経験と技術を医療分野にも展開し、多くの人の生命を守ります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2035年に売上高100億円達成。  
2年後55億・5年後70億・10年後100億を目標に、既存事業及び新規事業（海外及び医療分野へ進出）を拡大。

### 課題

- ・人材不足。営業、設計、技術、新規事業等、何処をとっても足りていない。
- ・日頃の仕事に追われ研究開発に時間を割けない。
- ・人材育成が進まない。
- ・昔ながらの手続きやルールが続いている。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- 具体策
- ・自社製品の改良及び開発に注力。オリジナル製品を核に既存事業（養豚器具機材の製造販売）の売上拡大を目指す。
  - ・M&Aを進め、強みである生産体制及び施工体制を強化。
  - ・東南アジア地域へ進出、海外売上比率を全体の2割まで高める。
  - ・異種移植事業におけるドナー豚育成施設を手掛け、ドナー豚の大量生産、臓器提供のエコシステムを実現。
  - ・異種移植事業を話題にセキネのブランディングを進める。
  - ・採用強化。5年後を目処に現69名から100名体制に。

### 実施体制

- 体制
- ・M&Aを実施し、自社工場で行っている生産を買収先へ移管。自社工場では研究開発に注力できる体制にする。
  - ・採用強化と外注先との提携を推進し、施工体制強化。
  - ・人材紹介会社を通じ、優秀な人材をスカウト。海外事業及び異種移植事業を任せる。
  - ・海外の現地日系企業と連携。
  - ・社長直属の営業推進部を新設し、社内外の改革を推進。
  - ・新卒採用と中途採用に注力し、毎年5人以上の増員を実施。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです